

くむらぐも



それぞれのゴールデンウィーク

今年度も、はや1ヶ月が過ぎ、こいのぼりが空を泳ぐ季節になりました。毎年、ゴールデンウィークには、義理の息子の親戚の方々と一緒にバーベキューをするのが、私の家では恒例になっています。皆様のご家庭ではどうでしょうか、それぞれのゴールデンウィーク、どのようにお過ごしでしょうか。

子どもたちにとっても、家族との大切な思い出となることでしょうか。どんな思い出かは、それぞれのご家族の味というか、特徴があってしかるべきかもしれません。ひたすら、野良仕事のお手伝いなどというのではありませんでしょうか。何はともあれ、安全で有意義なゴールデンウィークになることをご祈念申し上げます。

自転車訓練・歩行訓練(4/25)

訓練で身に付けた正しい歩き方、自転車の乗り方を守って、これからも安全に通行しましょう。ご協力いただいた、駐在さん、交通指導員さん、PTA委員の皆さん、お忙しい中、ご指導いただき、ありがとうございました。



駐在さんのお話



なかよしグループ こんにちは集会(4/26)

名刺を交換しながら、自己紹介しました。これからよろしくね！



私の名前は！

1年生を迎える会(4/28)

各学年が心を込めて出し物をしました。今年のじゃんけん列車は、みごと1年生の纏さんが1番になりました！やったね！おめでとう！



こいのぼり

泳ぎました！(4/28)

1年生のこいのぼりが完成しました。空を泳ぐ練習です。



4/24の朝会講話より

言認め合い高め合う、ウサギとカメ

みなさんは、イソップ物語の「ウサギとカメ」の話を知っていますね。

あの物語は、足の速いウサギと足の遅いカメが山のふもとまで駆けっこし、ウサギが足の速さを生かして引き離し、ここまで来れば一安心と、油断してつい居眠りをしてしまい、カメに追い越されて負けてしまうお話です。今日は、ちょっと違った「ウサギとカメ」のお話をします。

昔々、あるところに、ウサギとカメが仲良く暮らしていました。ある日、どちらからともなく駆けっこ競争をしたくなりました。ウサギは、自分は足が速いことを知っていましたが、どれだけ速いか比べてみたいと思っていました。カメは、自分は足が遅いことを知ってはいましたが、どれだけ遅いのか比べてみたことがありませんでした。

そこで、ずーと向こうの山のふもとまで競争をしようということになりました。「よいドン」ウサギとカメは同時にスタートしました。ウサギは、自分の足の速さを生かして、脇目もふらずにゴールをめざして走っていきました。イソップ物語のようなウサギではないので、途中ひと休みもしな

いでゴールして、カメのゴールするのを待ちました。

すると、カメは息を切らしながら、「ウサギさんはやっぱり速いね。スタートからあつという間に見えなくなっちゃった。途中の道ばたにいたお地蔵さんのところでやめようかと思ったんだけど、お地蔵さんが「頑張れ、頑張れ」と励ましているような気がしたので、走り続けたんだよ。でもやっぱり茶店のところや郵便ポストのところであつらなくなって何度も走るのをやめようと思ったんだけど頑張ってゴールしたんだよ。本当にウサギさんは速いね。」

と、それを聞いたウサギは、「僕は足には自信があったからゴールをめざして一生懸命に走ったんだよ。でも、途中にお地蔵さんや茶店や郵便ポストがあつたなんて全然気がつかなかった。カメさんは、いろいろな物を見ながら、努力しているんだね。これからも教えてね。」

と、ウサギとカメは、お互いを認め合うことにより、自分の得意なものや不得意なものに気付き、自信をもちながら、前よりも仲良く暮らしました、とさ。

みなさんも、お友達の良いところをお互いに認め合いながら、仲良く生活していただきたいと思います。お話を終わります。